

令和5年度 日上市立会瀬小学校グランドデザイン

－ 本校の教育目標 －

茨城県学校教育指導方針
すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

日立の学校教育
「未来を拓く人づくり」
「三つの扉」
「新しい時代の授業づくり」

「豊かな心 強いからだ 考える力」
を持ち、未来を切り拓く実践人の育成




○ 児童の実態、児童の思い
○ 保護者・地域の願い

覚悟・決意・情熱
～すべては子どもたちのために～
日上市立学校長会

めざす学校の姿

- ◆ 明るいあいさつが交わされ、温もりと規律がある学校
- ◆ 子供たちの可能性を引き出す学びのある学校
- ◆ 地域とともにあり 信頼される安心・安全な学校

めざす児童の姿

－ 知・徳・体の調和のとれた児童－

- 《 豊かな心を持つ子 》
- 《 強いからだを持つ子 》
- 《 考える力を持つ子 》

めざす教師の姿

- ◆ 子どもの心に寄り添い、共に活動する明るい教師
- ◆ 教育公務員としての自覚をもち、児童・保護者・地域に信頼される教師
- ◆ 自己研鑽に励み、主体的に学び、高め合う教師

《 豊かな心を持つ子 》

- ・ 元気なあいさつや返事ができ、心豊かで、思いやりのある子
- ・ 自分・友達・地域のよさがわかり、友達を大切にできる子
- ・ 友達と共に清掃や係・委員会活動がしっかりできる子

《 強いからだを持つ子 》

- ・ 安全に留意し、心身ともに健康で、たくましい子
- ・ 運動の楽しさや喜びがわかり、体力向上に取り組める子
- ・ 食、安全(生活・交通・災害)等についての知識が身につく実践できる子

《 考える力を持つ子 》

- ・ 基礎・基本が身に付き、自ら学び、自ら考え実践する子
- ・ 分かる喜びや考える楽しさを体感し学び続ける子
- ・ 自分の夢や希望に向かって努力することができる子

★★ 会瀬っ子育成プロジェクト★★

「さわやかなかよし」(徳)

- 基本的な生活習慣の確立
 - ・ あいさつの励行
 - ・ 「会瀬あいいうえお」の励行
- 自他のよさを認め合うことができる教育の推進
 - ・ 一人一人が輝く、安心・安全な学年・学級づくり
- ふるさと会瀬を愛する心の育成
 - ・ 地域理解とよさの継承、発信

「じょうぶな子ぐんぐん」(体)

- たくましく生きる力を育む教育の推進
 - ・ 体づくり運動の充実
 - ・ 危険予測と正しい判断ができる実践的な交通安全教室や避難訓練の工夫
 - ・ 健康指導(食・心)の充実
- 保健室機能の充実
 - ・ 学校保健活動のセラー的機能

「よく考えのびのび」(知)

- 確かな学力と主体的に学ぶ力の育成
 - ・ 学校課題研究や要請訪問を軸とした授業研究の実践と同僚性の深化
 - ・ 授業のEPA-カルデザイン化、ICT化による、主体的・対話的で深い学びのある授業実践
 - ・ 読書活動の充実(全校一斉朝読書・家庭読書)
 - ・ 興味と必要感のある家庭学習の推進

キャリア教育の充実

保幼小中連携事業の充実

SDGs教育の実践(総合的な学習の時間を核)

一人一人に寄り添う特別支援教育の充実

ICTの効果的な活用を通じた情報教育の推進

本年度の組織目標

- 1 自己選択・自己決定の場のある教育活動を通して主体性を育成する。
- 2 直接体験を大切に、学んだことを対話で高め、発信できる子を育成する

児童の笑顔と希望を保障する ～学ぶ 夢見る そして輝く～

- (1) お互いを認め合い、自己肯定感が高まる学級づくりに努め、諸問題を自ら解決できる児童の育成に努める。
- (2) 学ぶ楽しさを実感できる学習活動を展開し、主体的・対話的で深い学びを通して資質・能力の育成に努める。
- (3) 児童の健康や体力の増進を図るとともに自己管理意識を身に付けさせ、明るく元気な会瀬っ子の育成に努める。
- (4) 教師としての強い使命感と教育専門職としての自覚をもち、教師力・学校力の向上に努める。
- (5) 充実した学校運営協議会の下、家庭・地域との連携を図り、地域の期待と信頼に応えられる学校づくりに努める。
- (6) 働き方改革を推進し、ICT活用に努め、持続可能な社会づくりを目指す教職員であることに努める。